

1 主催

島根県・青少年育成島根県民会議

2 協賛

別途募集。契約締結後、協議の上決定

(参考) 第16回ことのは表彰協賛企業

J Aしまね、(株) J Aアグリ島根、(株) ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本、
(株) 島根ワイナリー、(株) かみありづき

3 部門

(1) 一般の部 (2) こっころの部 (18歳以下の方) (3) 団体の部

4 選定基準

子どもを大切にする社会、子育てをみんなで支える地域づくりにつながるような、前向きの内容であることを基本とし、俳句・川柳、メッセージ、短い詩、キャッチフレーズなどの言葉で表現する。形式は自由。なお、応募作品は自作で、未発表・未投稿のものに限る。(選定手順は別添1のとおり)

○子育てや子ども、家族に関する楽しさ、うれしさや感動などが感じられるもの

○幅広い層の人が親しみやすいもの

○文芸的に優れているもの

5 応募期間

契約締結後、協議の上決定

(参考) 第16回ことのは表彰応募期間

平成29年6月19日(月)～平成29年10月10日(火) 当日消印有効

6 スケジュール及び決定手順

(1) スケジュール

契約締結後、協議の上決定

(参考) 第16回ことのは表彰スケジュール

6/19～10/10：募集広報(広告、チラシ配布、パブリシティ、公募雑誌掲載、HP等)

10/11～10/15：事務局集計

10/16～10/31：予備審査(有識者2名による絞り込み…100作品程度)

11/2～11/13：第一次審査(各委員による絞り込み=自宅審査)

11/20：第二次審査(各委員による選定作品から入賞作品選定=審査会開催)

11/30：知事選定(審査会選定作品の中から県知事賞及び会長賞を選定)

12/1：決定・発表

12/26：表彰式

(2) 決定方法

審査会を設置して審査を行う。

(参考) 第16回選定委員は別添2のとおり

7 表彰内容

次のとおり表彰を行う。

(1) 作品賞

賞	受賞者数			賞金額※ (単位：円)	賞金額計 (単位：円)
		(一般の部)	(こっころの部)		
知事賞	2点	1点	1点	20,000	40,000
会長賞	2点	1点	1点	10,000	20,000
優良賞	10点	5点	5点	5,000	50,000
こっころ賞	10点		10点		
計	24点	7点	17点		110,000

※こっころの部受賞者には、賞金の代わりに図書カード

(参考) 第16回ことのは表彰賞金等の内容

- 県知事賞 賞金(2万円※)、副賞(JAしまね提供(しまね和牛))
- 県民会議会長賞 賞金(1万円※)、副賞(JAしまね提供(しまね和牛))
- 優良賞 賞金(5千円※)、副賞((株)JAアグリ島根提供(島根米))
- こっころ賞 賞金なし、副賞((株)島根ワイナリー(ぶどうジュースセット)、(株)かみありづき提供(大和しじみ))

(2) 団体賞 2団体

○団体賞

賞金又は図書カード(1万円)、

副賞((株)ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本提供(生活に役立つ商品))

※団体賞は、「推薦された作品」及び「ことのは表彰」への取組みを審査の対象とする。

(例)「ことのは」の作品づくり及び子育てや家族への関心を高める取組みの創意工夫など

(3) 表彰式

知事出席のうえ、表彰式を実施(知事賞、会長賞、団体賞の受賞者が出席)。

8 その他

(1) 入賞者に対して次の事項を確認する。

- ・作品が自作、未発表、未投稿であること
- ・島根県及び青少年育成島根県民会議へ著作権を移譲すること

(2) 入賞作品は、島根県及び青少年育成島根県民会議が了解した広報・啓発事業等で活用する。

【参考】

○過去の応募状況

第1回	応募期間	平成15年1月17日～2月21日	
	応募総数	7,149点 (一般の部 6,490点、ジュニアの部	659点)
第2回	応募期間	平成15年12月1日～平成16年1月8日	
	応募総数	5,560点 (一般の部 4,827点、ジュニアの部	733点)
第3回	応募期間	平成16年11月1日～平成17年1月20日	
	応募総数	6,227点 (一般の部 5,384点、ジュニアの部	843点)
第4回	応募期間	平成17年11月1日～平成18年1月20日	
	応募総数	7,800点 (一般の部 7,031点、ジュニアの部	769点)
第5回	応募期間	平成18年11月1日～平成19年1月19日	
	応募総数	6,066点 (一般の部 5,146点、ジュニアの部	920点)
第6回	応募期間	平成19年11月1日～平成20年1月18日	
	応募総数	5,602点 (一般の部 4,813点、ジュニアの部	789点)
第7回	応募期間	平成20年11月1日～平成21年1月16日	
	応募総数	7,807点 (一般の部 5,825点、ジュニアの部	1,982点)
第8回	応募期間	平成21年7月18日～平成21年10月1日	
	応募総数	4,093点 (一般の部 2,813点、ジュニアの部	1,280点)
第9回	応募期間	平成22年7月1日～平成22年10月1日	
	応募総数	3,963点 (一般の部2,669点 ジュニアの部1,	294点)
第10回	応募期間	平成23年7月1日～平成23年10月14日	
	応募総数	6,329点 (一般の部4,631点、ジュニアの部1,	698点)
第11回	応募期間	平成24年7月2日～平成24年10月1日	
	応募総数	4,370点 (一般の部3,016点、こっころの部1,	354点)
第12回	応募期間	平成25年7月1日～平成25年9月30日	
	応募総数	4,317点 (一般の部3,155点、こっころの部1,	162点)
第13回	応募期間	平成26年7月1日～平成26年9月30日	
	応募総数	3,936点 (一般の部3,074点、こっころの部	862点)
第14回	応募期間	平成27年7月1日～平成27年9月30日	
	応募総数	2,289点 (一般の部1,578点、こっころの部	711点)
第15回	応募期間	平成28年7月1日～平成28年9月30日	
	応募総数	2,135点 (一般の部1,467点、こっころの部	668点)
第16回	応募期間	平成29年6月19日～平成29年10月10日	
	応募総数	2,461点 (一般の部1,814点、こっころの部	647点)

選定手順

8名の選定委員により、以下のとおり選定する。

<予備選定>

受け付けた全作品から、2名の審査委員が、一般の部100点、こっころの部100点をそれぞれ選定する。(全作品の中から最大で、一般の部200点、こっころの部200点が選定される。第16回は、一般の部186点、こっころの部148点を選定)

<一次審査> 各委員による選定(個別審査)

【作品賞】8名の各委員が、予備選定された部門別作品一覧表から、部門ごとに定められた作品数を選定し、点数をつけ提出する。

点数ごとの選定作品数

点 数	選定作品数	
	一般の部	こっころの部
5点	2作品	5作品
3点	2作品	5作品
1点	3作品	7作品
計	7作品	17作品

【団体賞】それぞれの団体から団体代表作品として推薦された5作品を比較するとともに、団体の取り組み内容も審査の上、優れている2団体を各委員が選定する。

<二次審査> 集合審査

【作品賞】各委員から提出のあった点数を集計し、点数順に並べた作品一覧表を参考に、賞ごとの入賞候補を選定する。(賞ごとの作品点数は次のとおり)

(第16回は、一次審査で点数のついた一般の部42作品、こっころの部84作品から、各賞を選定)

区 分	入賞候補作品数	
	一般の部	こっころの部
知事賞	1作品	1作品
会長賞	1作品	1作品
優良賞	5作品	5作品
こっころ賞		10作品
計	7作品	17作品

【団体賞】各委員からの得票順に並べた団体一覧表を参考に、入賞候補を選定する。団体の取り組み内容も加味して審査し2団体を決定する。

※知事賞・会長賞 … 審査会の案に基づき知事及び会長がそれぞれ決定する。

※その他 …………… 多数決に至らない場合や疑義が生じた場合は委員長に一任する。

第16回「ことのは表彰」選定委員名簿

(敬称略)

氏名	職名等	住所
中村 清志 (委員長)	元島根県立松江東高等学校校長	松江市
高橋 憲二	島根県子ども・子育て支援推進会議会長	松江市
高瀬 寿子	青少年育成島根県民会議副会長	出雲市
佐藤 淳	島根県教育指導課 キャリア教育スタッフ	(県職員)
福丸 泰文	山陰中央新報社取締役編集担当	松江市
花田 香	NPO法人浜田おやこ劇場理事長	浜田市
渋川 あゆみ	いっしょに子育て研究所所長	松江市
坂本 日向	LAB KITCHEN店主	松江市